

【会議録】

会議名	令和2年度 第2回鹿屋市スポーツ推進審議会
日時	令和2年11月27日(金) 14時00分～15時20分
会場	鹿屋市役所3階 庁議室
出席者	委員 原口委員、森委員、遠矢委員、堀内委員、安達委員 村山委員、八木委員、北村委員 市民スポーツ課 川越課長、釘田係長、黒木主事
議事内容	報告 (1) 第1回鹿屋市スポーツ推進審議会会議結果について 議事 (1) 第2期鹿屋市スポーツ推進計画素案について (2) 鹿屋市自転車活用推進計画素案について
結果まとめ	議事(1)の第2期鹿屋市スポーツ推進計画(素案)、議事(2)の鹿屋市自転車活用推進計画(素案)について、今回の審議会で徴した意見を参考に見直しを行い、進めていくことが了承された。
概要 主な意見	<p>【主な質疑等】</p> <p>議事(1) 第2期鹿屋市スポーツ推進計画素案について</p> <p>委員 スポーツ合宿奨励金の充実とあるが、コロナ禍の中、これまでの制度と変わりなく、県外を対象とするのか。</p> <p>事務局 コロナがいつまで続くのか予想できないが、これからも県外のチームをスポーツ合宿奨励金の対象とする。また、鹿児島県では、コロナ対策で、スポーツ合宿奨励金の対象を県内のチームとしたものを実施している。</p> <p>委員 「する」の他に「みる」「ささえる」「つながる」スポーツが計画の基本的方針となっているので、実施率の他に、「みる」「ささえる」「つながる」スポーツについても数値目標を定めた方が良いのではないかと。</p> <p>事務局 「みる」「ささえる」「つながる」スポーツについての数値設定が難しい。 また、基本目標である1人1スポーツの取組みを、競技スポーツだけでなく、ウォーキング、サイクリングなど身近に実施することで、一人一人の健康につながればと考えていることから、実施率を数値目標としている。</p> <p>委員 ビジネスパーソンの取組みが鹿屋市の現状にあっているのか。 鹿屋市は車社会のため、自転車通勤やビジネスシーンでのウォーキングは難しいのではないかと。</p>

<p>概要 主な意見</p>	<p>事務局</p> <p>自転車やウォーキングに取り組む人が少しでも増え、スポーツのほか健康づくりや環境問題に対して意識が少しでも高まればと考えている。</p>
	<p>委員</p> <p>スポーツ施設の再配置は現在どうなっているか</p>
	<p>事務局</p> <p>鹿屋運動公園のサッカー場等の新設については、計画の見直しを行った。今後については、既存施設の適切な改修、修繕等を計画している。また、広域でのスポーツ施設の活用も考えている。</p>
	<p>議事（２）鹿屋市自転車活用推進計画素案について</p>
	<p>委員</p> <p>マウンテンバイクパークは少し競技的に思える。</p> <p>ファミリー向けで気軽に自転車に乗ることはできないか。</p>
	<p>事務局</p> <p>霧島ヶ丘公園にあるチャリカフェで自転車の貸し出し（子ども用含む）があり、公園内のサイクリングコースを走ることが出来るので、今後しっかり周知を図りたい。</p>
	<p>委員</p> <p>鹿屋市は日常生活で自転車を使用するのが難しい。</p> <p>自転車をサイクリスト向けの観光資源として活用し、それを見て、市民が自転車に取り組むような流れをつくるほうが良いのではないか。</p>
	<p>事務局</p> <p>観光としての自転車活用と日常での自転車活用を同時進行で進めていきたい。</p>
	<p>事務局</p> <p>道路については様々な機関と連携しながら整備を進め、また、自転車・自動車の交通マナーについての周知を図り、理解も求めていきたい。</p>